

室内楽の愉しみ

～ホルン・ヴァイオリン・ピアノの融合～

Program

E.エルガー：愛のあいさつ Op.12

E.イザイ：
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ニ短調 Op.27

O.メシアン：
「峡谷から星たちへ」より 第6曲 「恒星の呼び声」

F.メンデルスゾーン：
無言歌集 第5巻 より「春の歌」 Op.62-6
第2巻 より「ヴェネツィアの舟歌 第2番」 Op.30-6
第6巻 より「紡ぎ歌」 Op.67-4

川島素晴：Paganini-Ride in a Time Machine

J.ブラームス：ホルン三重奏曲 変ホ長調 Op.40

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



ヴァイオリン
長原 幸太



ピアノ ©Christine Fiedler
津田 裕也

ホルン 福川 伸陽

2021年 3/20 土・祝 14:30開場
15:00開演

大和高田さざんかホール・小ホール

料金 一般 1,000円
全席指定 高校生以下 500円

チケット発売日

友の会先行予約 2/3(水)～
一般発売 2/6(土)～

チケット取扱

さざんかホール TEL 0745-53-8200
ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード：54478)

※小学生以上入場可 ※託児保育あり(無料・予約制3/12(金)締切)
※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により
特別料金に設定しています。

【主催】大和高田市教育委員会・大和高田市・奈良県・(公財)三井住友海上文化財団

お問い合わせ



大和高田 さざんかホール

〒635-8200 奈良県大和高田市本郷町6-36

TEL.0745-53-8200 FAX.0745-53-8201

<https://www.city.yamatotakada.nara.jp/sazanka-hall/>

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第899回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



ホルン 福川 伸陽 Nobuaki Fukukawa

Horn

福川伸陽のホルンの響きが聴こえてくると、世界が一瞬にして変化するような気がする。ここではない世界のどこからか、不意に風が吹きわたってくるかのように。—— 毎日新聞

技のデパート—— 音楽の友

日本のホルン演奏の歴史を変えた—— 日本ホルン協会

NHK交響楽団首席奏者。第77回日本音楽コンクール ホルン部門第1位受賞。ソリストとして、小林研一郎、沼尻竜典、下野竜也、手塚幸紀、梅田俊明、山下一史、藤岡幸夫、杉山洋一、鈴木優人、川瀬賢太郎らの指揮者と、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、横浜シンフォニエッタ、兵庫芸術文化センター管弦楽団、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団他と共演している。国内外の重要な指揮者、演奏家の信頼も篤く、パーヴォ・ヤルヴィやファビオ・ルイーゼ、クリストフ・エッシェンバッハをはじめ、故ピエロフラーヴェックなどの絶賛や、ライナー・キューヒル(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)、ハインツ・ホリガー(オーボエ奏者、作曲家)などと共演している。

ロンドンのウィグモアホールをはじめ、ロサンゼルスやブラジル、北京などでリサイタルをするなど、世界各地から数多く招かれており、「la Biennale di Venezia」「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などをはじめとする音楽祭にもソリストとして多数出演。

ホルンのレパートリーの拡大をライフワークとして、作曲家への委嘱や世界初演を積極的に行っている。福川伸陽のために書かれた作品は、久石譲「The Border」、吉松隆「Spiral Bird Suite」、藤倉大「ホルン協奏曲第2番」「ゆらゆら」「ぼよぼよ」「ざざざ」「はらはら」、田中カレン「魔法にかけられた森」、川島素晴「Rhapsody in Horn」、酒井健治「In a blink」「告別」、鈴木優人「世界ノ雛型」「モーツァルティアーナ」「Romantissimo」、狭間美帆「Letter from Saturn」「源平音楽絵巻」など数十曲に及ぶ。

近年は室内楽にも力を入れ「N響精鋭メンバーによるホルンモニュメント」やソリスト達で構成される木管アンサンブル「東京六人組」などで積極的な活動を展開。リサイタルや室内楽、協奏曲の演奏は、NHK、テレビ朝日、フジテレビをはじめ、ドイツ、イタリアなどでも放送された。

キングレコードより3枚のソロCD、リヒャルト・シュトラウスの協奏曲第2番のライブ録音や、オクタヴィア・アレコードより多数の室内楽CDをリリースし、音楽之友社刊「レコード芸術」誌上に特選版に選ばれている。国際ホルン協会評議員、東京音楽大学兼任准教授。



ヴァイオリン 長原 幸太 Kota Nagahara

Violin

広島県呉市生まれ。東京芸術大学、ジュリアード音楽院に学ぶ。1994年、ヴェニエフスキ国際コンクール(17歳以下の部)第3位。98年、日本音楽コンクール最年少優勝。小澤征爾、岩城宏之、秋山和慶、ゲルハルト・ボッセらと共演。室内楽や各オーケストラの客演コンサートマスターとしても活躍し、アルゲリッチ国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等にも出演。2004年、大阪フィル首席客演コンサートマスターに就任、06年から12年まで首席コンサートマスターを務めた。14年10月、読響コンサートマスターに就任。

ピアノ 津田 裕也 Yuya Tsuda

Piano

仙台市生まれ。東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学においてパスカルド・ヴァイオン氏に師事。07年第3回仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。11年ベルリン芸術大学を最優秀の成績で卒業。その後ドイツ国家演奏家資格を取得。同年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。

ソリストとしてベルリン響、東京響、広島響、日本フィル、東京フィル、名古屋フィル、仙台フィル、関西フィル、神奈川フィル、大響、ドイツ室内管等と共演。日本各地でソロリサイタルを開催するほか、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曽音楽祭などに定期的に出演。CDも継続的にリリースしており、最新盤は18年7月にリリースした「ショパン：後期ピアノ作品集」(フォンテック)。

室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。特に、白井圭(vn)、門脇大樹(vc)とはトリオ・アコードを結成し、国内各地で演奏。20年10月にはベートーヴェンを収録したトリオ初のCDをリリースした。

これまでに、パスカルド・ヴァイオン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルグ山根美代子、角野裕、渋谷り子の各氏に師事。東京芸術大学准教授。

お願い

- 会館内では必ずマスクを着用してください。
- 発熱、咳やくしゃみ、喉の痛み、全身のだるさ等がある場合は来館をお控えください。
- アルコール消毒液を設置しておりますので、入出場時には手指消毒をお願いいたします。
- 入場時に検温を実施させていただき、37.5℃以上の場合は入場をお断りさせていただきます。

- 今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により公演を中止する場合があります。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、席の変更等をお願いする場合があります。

お問い合わせ  大和高田 さざんかホール

〒635-0082 奈良県大和高田市本郷町 6-36

TEL.0745-53-8200 FAX.0745-53-8201

<http://www.city.yamatotakada.nara.jp/sazanka-hall/>

感染症拡大により状況が変わることもございますので、ホームページにてご確認ください。



- 近鉄難波駅から大和高田駅まで約40分
- 近鉄大和高田駅より徒歩約10分
- 近鉄高田市駅より徒歩約12分
- JR高田駅より徒歩約4分
- 奈良交通バス天神橋駅下車すぐ
- ★お車でのご越しの方は市営駐車場 (JR高田駅西側・駐車台数200台・有料) をご利用ください。

